

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成30年 8月 9日 9時00分～12時50分

出席委員：後藤委員・入谷委員・柘植委員・岩瀬委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	平成30年上半期における被留置者収容実態等のまとめ	総務部	本 部 長
2	第46回愛知県警察逮捕術大会の結果	警務部	総 務 部 長 警 務 部 長
3	女性が持ちたくなる防犯ブザーの研究・開発～製品完成に伴う発表イベントの開催～	生活安全部	生活安全部長
4	報告 刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況（平成30年7月末）	刑事部	地 域 部 長 刑 事 部 長
5	主要事件の検挙		交 通 部 長 警 備 部 長
6	交通事故発生状況（平成30年7月末）	交通部	名古屋市警察部長
7	平成30年度愛知県警察災害警備訓練の実施	警備部	情報通信部長

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	決裁 公安委員会宛文書等の受理（19件）	総務部	公安委員会執務官
2	裁定 犯罪被害者等給付金支給裁定（2件）	警務部	住民サービス課長
3	決裁 苦情の調査結果（2件）		
4	報告 平成30年度春の業務監察実施結果		首席監察官
5	報告 監察案件		
6	報告 行政訴訟の発生		
7	裁決 行政文書一部開示決定に対する審査請求に係る愛知県情報公開審査会の答申及び愛知県公安委員会の裁決（案）		訟 務 官
8	裁決 運転免許停止処分に対する審査請求		
9	裁決 運転者区分決定に対する審査請求（2件）		
10	報告 警察職員の援助派遣	警備部	警 備 課 長
11	決定 聴聞等の実施結果・決定 87件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官

## 議事の概要

佐伯委員長が欠席のため、後藤委員が代行を務め議事を進行した。

### 1 全体審議

#### (1) 総務部

平成30年上半期における被留置者収容実態等のまとめ

総務部長から、  
平成30年度上半期における被留置者の収容実態等  
について報告があった。

委員から、  
「署の負担軽減のための取組がよくなされている。今後も事故のないよ  
う適切に対処されたい」  
旨の発言があった。

#### (2) 警務部

第46回愛知県警察逮捕術大会の結果

警務部長から、  
7月27日(金)、愛知県武道館において実施された、第46回愛知県警察逮  
捕術大会の結果  
について報告があった。

#### (3) 生活安全部

女性が持ちたくなる防犯ブザーの研究・開発～製品完成に伴う発表イベン  
トの開催～

生活安全部長から、

「女性の性犯罪等の対策に防犯ブザーは効果的であるにもかかわらず、所持率が低かったことから、県警の呼び掛けに応じた県内の民間企業等と1年以上の歳月をかけて研究・開発を行い、女性が持ちたくなる防犯ブザーの完成に至った。8月20日(月)午後3時30分から、愛知県警察本部において発表イベントを開催する」

旨の報告があった。

委員から、

「良いデザインだと思う。是非ヒット製品になるよう広報されたい」旨の発言があった。

#### (4) 刑事部

##### ア 刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況(平成30年7月末)

刑事部長から、平成30年7月末時点での刑法犯・重要窃盗犯の認知・検挙状況(前年同期との比較)について、

「 刑法犯の認知件数は32,159件で、6,296件減少した  
刑法犯の検挙件数は11,145件で、1,531件減少した  
刑法犯の検挙率は34.7パーセントで、1.7ポイント上昇した  
刑法犯の検挙人員は8,012人で、270人減少した  
重要窃盗犯の認知件数は3,712件で、1,240件減少した  
重要窃盗犯の検挙件数は1,691件で、648件減少した  
重要窃盗犯の検挙率は45.6パーセントで、1.6ポイント下降した  
重要窃盗犯の検挙人員は318人で、25人減少した」

旨の報告があった。

##### イ 主要事件の検挙

刑事部長から、

知多郡美浜町地内における放火事件の検挙概要

弘道会関係企業による建築基準法等違反事件の検挙概要

弘道会傘下組織組長らによる愛知県暴力団排除条例違反事件の検挙概要

について報告があった。

委員から、

「暴力団関係の事案について、今後も積極的な事件化を期待する」旨の発言があった。

## (5) 交通部

交通事故発生状況（平成30年7月末）

交通部長から、平成30年7月末の交通事故発生状況について、

「交通事故死者数は、7月中14人で前年同月と同じであった。

7月中の交通死亡事故の主な特徴としては、

車両単独事故が多発

名古屋市内で多発

高齢者死者が減少

○ 歩行者死者が減少

である。

8月中の主な取組は、

交通死亡事故多発旬間対策の実施

高齢者の交通死亡事故抑止に向けた取組の強化

「バイクの日」に伴う交通安全キャンペーンの実施

○ 交通機動隊の集中運用

警察本部フェニックス隊の継続運用

である」

旨の報告があった。

## (6) 警備部

平成30年度愛知県警察災害警備訓練の実施

警備部長から、

「大規模地震の発生を想定した実戦的な各種訓練により、職員の危機意識を高揚させるとともに、迅速かつ的確な災害警備活動を実施するための

災害対処能力を向上させるため、8月31日（金）午前7時から、愛知県警察災害警備訓練を実施する」旨の報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 公安委員会宛文書等の受理（19件）

公安委員会執務官から、  
8月6日までに届いた公安委員会宛の文書等19件  
について報告があり、公安委員会は、「交通取締りに関する申出」2件、「告訴の受理等に関する申出」、「拾得の取扱いに関する申出」及び「事案対応に関する申出」2件の計6件を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

### (2) 犯罪被害者等給付金支給裁定（2件）

住民サービス課長から、  
重傷病給付金支給裁定 1件  
障害給付金支給裁定 1件  
について説明があり、いずれも原案どおり裁定した。

### (3) 苦情の調査結果（2件）

住民サービス課長等から、  
公安委員会宛の「犯罪捜査に関する苦情」及び「交通事故捜査に関する苦情」の2件について、調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と説明  
があり、いずれも原案どおり決裁した。

### (4) 平成30年度春の業務監察実施結果

首席監察官から、  
平成30年5月28日（月）から6月28日（木）までの間に実施した平成30年度春の業務監察の実施結果  
について報告があった。

委員から、  
「結果をよく検証して、今後の改善につなげていただきたい」  
旨の発言があった。

#### (5) 監察案件

首席監察官から、  
監察案件  
について報告があった。

#### (6) 行政訴訟の発生

訟務官から、  
犯罪被害者給付金不支給裁定取消請求事件の概要及び当面の対応方針  
について報告があった。

#### (7) 行政文書一部開示決定に対する審査請求に係る愛知県情報公開審査会の答申及び愛知県公安委員会の裁決（案）

訟務官から、  
行政文書一部開示決定に対する審査請求に係る愛知県情報公開審査会の  
答申及び答申を踏まえた裁決書案の提示と説明  
があり、原案どおり裁決した。

#### (8) 運転免許停止処分に対する審査請求

訟務官から、運転免許停止処分に対する審査請求について、  
請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明  
があり、原案どおり裁決した。

(9) 運転者区分決定に対する審査請求（2件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求2件について、  
請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明  
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(10) 警察職員の援助派遣

警備課長から、  
「長野県公安委員会から、本県公安委員会に対し、警察法第60条第1項  
の規定に基づく援助要求があり、警察職員をそれぞれ派遣する」  
旨の報告があった。

(11) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、  
運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果      83件  
風俗営業等の停止処分に関する聴聞結果              4件  
について報告があり、行政処分を決定した。

定 例 公 安 委 員 会

日 時：平成30年8月23日 9時00分～13時00分

出席委員：佐伯委員長・入谷委員・柘植委員・岩瀬委員

1 全体審議（公安委員会会議室）

案件	件 名	担当部	出席者
1	9月の行事予定	警務部	本 部 長 首席聴聞官 警 務 部 長
2	平成30年度警察官（A）及び警察官（B）第1回採用候補者試験の実施結果		
3	「警察相談の日」における広報活動等の実施		
4	通学路等における子供の安全確保対策の推進～「登下校防犯プラン」における愛知県警察の取組～	生活安全部	生活安全部長
5	報告 主要事件の検挙	刑事部	地 域 部 長 刑 事 部 長
6	主要事件の発生		交 通 部 長
7	交通死亡事故抑止月間の実施	交通部	警 備 部 長
8	行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成30年7月中）	警備部	名古屋市警察部長 情報通信部長
9	平成30年度愛知県・津島市総合防災訓練への参加		

2 個別審議（公安委員執務室）

案件	件 名	出席者
1	報告 人事案件	本 部 長

案件	件 名	担当部	出席者
2	決裁 公安委員会宛文書等の受理（4件）	総務部	公安委員会執務官
3	決定 自己情報開示請求に係る決定		
4	決裁 激励の上申		
5	決裁 警察署協議会委員の辞職及び委嘱		
6	報告 平成30年度愛知県警察の会計監査（捜査費）の実施結果		
7	報告 外部通報の受理（2件）		警務部
8	決裁 苦情の調査結果（2件）		
9	報告 行政訴訟の応訴方針	訟 務 官	
10	裁決 運転者区分決定に対する審査請求（3件）		
11	裁決 放置違反金納付命令に対する審査請求	生活安全部	子 ども 女 性 安 全 対 策 課 長
12	報告 ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施		
13	決裁 公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の防止に関する条例の一部改正（案）		
14	報告 交通事故分析システムの概要と今後の対策	交通部	交 通 部 長
15	報告 名古屋市との治安連絡会の開催結果	名古屋市警察部	企画調整課長
16	決定 聴聞等の実施結果・決定 92件	総務部	首席聴聞官 聴 聞 官



## 議事の概要

### 1 全体審議

#### (1) 警務部

##### ア 9月の行事予定

警務部長から、9月の行事予定について、  
「県警強調業務は、  
交通死亡事故の抑止  
である」  
旨の報告があった。

##### イ 平成30年度警察官（A）及び警察官（B）第1回採用候補者試験の実施結果

警務部長から、  
平成30年度警察官（A）及び警察官（B）第1回採用候補者試験の実施結果  
について報告があった。

委員から、  
「組織のため、良い人材を採用していただきたい」  
旨の発言があった。

##### ウ 「警察相談の日」における広報活動等の実施

警務部長から、  
「9月11日の『警察相談の日』を中心に、警察安全相談の窓口や全国統一番号の警察相談専用電話『9110』の周知と適切な利用の促進を図るため、  
音楽隊コンサート、商業施設のイベント等におけるチラシの配布  
ケーブルテレビ、ラジオ、地元情報誌、各種広報媒体の活用  
警察施設におけるチラシの掲示

等の広報活動を実施する」  
旨の報告があった。

## (2) 生活安全部

通学路等における子供の安全確保対策推進～「登下校防犯プラン」における愛知県警察の取組～

生活安全部長から、

「本年5月に新潟市で下校中の児童が殺害された事件を受け、関係閣僚会議において登下校時の子供の安全確保に関する『登下校防犯プラン』が決定された。同プランに示された取り組むべき内容の5本柱を基軸に、

地域における連携強化

通学路の合同点検の徹底及び環境の整備・改善

不審者情報等の共有及び迅速な対応

等、関係機関と連携して通学路等における子供の安全確保対策を推進する」  
旨の報告があった。

## (3) 刑事部

### ア 主要事件の検挙

刑事部長から、

名古屋市瑞穂区長による恐喝未遂事件の検挙概要

爆発物取締罰則違反等事件の検挙概要

アパートを対象に連続犯行する空き巣事件の検挙概要

殺人未遂事件の検挙概要

について報告があった。

委員から、空き巣事件について、

「迅速によく検挙していただいた。余罪の捜査もしっかりお願いしたい」  
旨の発言があった。

また、殺人未遂事件について、委員から、

「暴力団の抗争事件は県民に対して大きな不安を与えることから、し

「しっかり抑止していただきたい」  
旨の発言があった。

#### イ 主要事件の発生

刑事部長から、  
「8月21日、あま市内で認知した変死事案の捜査の過程で、関係先の岐阜県揖斐郡池田町地内において男性遺体を発見したが、現場の状況等から殺人事件と断定し、同日、津島警察署に愛知・岐阜県警合同捜査本部を設置した」  
旨の報告があった。

#### (4) 交通部

##### 交通死亡事故抑止月間の実施

交通部長から、  
「9月1日(土)から30日(日)までの間を交通死亡事故抑止月間と定め、高齢者や交差点の安全確保に向けた活動を推進するとともに、月間中に実施される秋の全国交通安全運動に連動した交通事故抑止活動を強化することにより、交通事故の抑止を図る。

活動重点は、

交通事故抑止に資する交通指導取締りの強化  
歩行者保護対策の強化  
高齢者の交通事故抑止対策の推進  
自転車の安全利用対策の推進  
夕暮れ時における交通事故抑止対策の推進

である」

旨の報告があった。

委員から、

「現在、非常に厳しい情勢にあるので、悪い流れを断ち切るよう強力で推進していただきたい」

「交通部のみならず、県警全体を挙げて取り組んでほしい」

「我々民間もぜひ巻き込んでもらい、官民一体となって効果につなげて

「いただきたい」  
旨の発言があった。

## (5) 警備部

### ア 行進又は集団示威運動に関する条例の許可申請及び許可（平成30年7月中）

警備部長から、7月中の行進又は集団示威運動に関する条例の取扱状況について、

「6件の許可申請を受理し、全て許可した」  
旨の報告があった。

### イ 平成30年度愛知県・津島市総合防災訓練への参加

警備部長から、

「8月26日(日)午前8時50分から、津島市内において実施される愛知県・津島市総合防災訓練に、愛知県警察も参加する」  
旨の報告があった。

## 2 個別審議

### (1) 人事案件

本部長から、  
人事案件  
について報告があった。

### (2) 公安委員会宛文書等の受理（4件）

公安委員会執務官から、

8月20日までに届いた公安委員会宛の文書等4件  
について報告があり、公安委員会は、「犯罪捜査に関する申出」及び「触法調査に関する申出」の2件を警察法第79条に規定する苦情として受理し、警

察本部長に対して調査指示する旨決裁した。

(3) 自己情報開示請求に係る決定

公安委員会執務官から、  
公安委員会宛の自己情報開示請求に係る決定案  
について説明があり、原案どおり決定した。

(4) 激励の上申

公安委員会執務官から、  
弘道会高山組組長らによる愛知県暴力団排除条例違反事件合同捜査班  
に対する激励の上申について説明があり、決裁した。

(5) 警察署協議会委員の辞職及び委嘱

公安委員会執務官から、  
警察署協議会委員の辞職及び委嘱  
について説明があり、警察署協議会委員 1 人の辞職及び後任者 1 人の委嘱に  
ついて決裁した。

(6) 平成30年度愛知県警察の会計監査（捜査費）の実施結果

監査官から、  
5月9日（水）から7月24日（火）までの間に実施された捜査費執行所  
属72所属に対する会計監査の結果  
について報告があった。

(7) 外部通報の受理（2件）

住民サービス課長から、  
外部通報2件の受理

について報告があった。

(8) 苦情の調査結果（２件）

住民サービス課長等から、  
公安委員会宛の「事案対応時の言動等に対する苦情」及び「ストーカー警告に関する苦情」の２件について、調査結果の報告及び申出者に対する通知文案の提示と説明  
があり、いずれも原案どおり決裁した。

(9) 行政訴訟の応訴方針

訟務官から、  
犯罪被害者給付金不支給裁定取消請求事件の応訴方針  
について報告があった。

(10) 運転者区分決定に対する審査請求（３件）

訟務官から、運転者区分決定に対する審査請求３件について、  
請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明  
があり、いずれも原案どおり裁決した。

(11) 放置違反金納付命令に対する審査請求

訟務官から、放置違反金納付命令に対する審査請求について、  
請求内容の説明及び「裁決書案」の提示と説明  
があり、原案どおり裁決した。

(12) ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく警告等の実施

子ども女性安全対策課長から、ストーカー行為等の規制等に関する法律に  
基づく警告等の実施について、

「平成30年7月中は、押し掛けを理由に禁止命令を1件実施した。  
また、つきまとい、行動を監視している自公の告知、面会等要求、粗野  
乱暴な言動、連続メッセージ等を理由に29件の警告を実施した」  
旨の報告があった。

(13) 公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の防止に関する条例の一部改正（案）

子ども女性安全対策課長から、

「恋愛感情等の認定が困難でストーカー規制法を適用することができないストーカー事案や現行法令が適用できない嫌がらせ事案、現行条例の適用が困難な盗撮事案等が発生しており、県民生活の安全、安心を確保するためには、これらの行為を規制する必要があることから、公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の防止に関する条例を一部改正する。

改正の概要は、

「嫌がらせ行為」の規制

盗撮行為の規制場所の拡大及び準備行為の規制並びに卑わいな行為に対する罰則の引上げ

条例の題名を「愛知県迷惑行為防止条例」に変更

である。

なお、本条例の題名変更に伴い、『愛知県風俗案内所規制条例』、『酒類提供等営業に係る不当な勧誘、料金の不当な取立て等の規制等に関する条例』についても改正する」

旨の説明があり、決裁した。

(14) 交通事故分析システムの概要と今後の対策

交通部長から、

交通事故分析システムの概要と今後の対応  
について報告があった。

委員から、

「愛知県の交通死亡事故情勢が危機的状況にあることが、本当の意味で県民に浸透していないと思うので、広報の仕方を工夫するなどして県民の交通安全意識を更に高めていただきたい」

旨の発言があった。

(15) 名古屋市との治安連絡会の開催結果

企画調整課長から、名古屋市との治安連絡会の開催結果について、

「8月9日(木)、警察本部で開催し、本県警察からは本部長以下12人、名古屋市からは市長以下17人が出席した。

本県警察からは、

上半期の暴力団情勢等

上半期の交通死亡事故発生状況と下半期の取組

犯罪の抑止と検挙

被害防止対策

について説明し、名古屋市からは、

名古屋市客引き行為等の禁止等に関する条例における客引き行為等禁止区域の指定

平成29年度名古屋市児童相談所相談実績

名古屋駅周辺交通基盤整備方針の策定

なごや子ども応援委員会の取組

瑞穂公園陸上競技場の改築

について説明があった」

旨の報告があった。

(16) 聴聞等の実施結果・決定

首席聴聞官及び聴聞官から、

運転免許取消処分等に関する意見の聴取等結果 90件

風俗営業等の営業停止処分に関する聴聞結果 2件

について報告があり、行政処分を決定した。